



2020年1月14日

各 位

会社名 株式会社 さ い か 屋
代表者 取締役社長兼社長執行役員 岡本 洋三
(コード番号 8254 東証第2部)
問合せ先 取締役常務執行役員 堀江 肇
(TEL. 046-845-6803)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年10月10日に公表いたしました2020年2月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年3月1日～2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,100	125	5	5	1.60
今回修正予想 (B)	18,500	10	△120	△120	△38.46
増減額 (B-A)	△600	△115	△125	△125	
増減率 (%)	△3.1	△92.0	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期)	19,384	△34	△157	△145	△46.48

2. 修正の理由

当事業年度の第3四半期までの売上高については、昨年10月の消費税率引き上げに伴い増税前には相応の駆け込み需要が発生しましたが、増税後には消費マインドの低下により高額品を中心に売上が低迷していることに加え、10月に発生した台風19号の影響により休業を余儀なくされたこともあり、計画を下回っております。直近の状況についても、気温の高止まりにより重衣料を中心に衣料品の売上が低調に推移するほか、消費増税後の個人消費の回復が遅れる見通しであることから、通期の売上高は計画を下回る見込みです。

経費については年度初より取り組んでいる経費削減の諸施策が計画に沿って進捗しており効果が実現しておりますが、売上高減少による売上総利益の減少分を補うに至らず、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、それぞれ前回予想を下回る見込みです。

※上記業績予想は、現時点において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上